



三気の門

PORTAL SANKI

NO.15

2026.9.2

文責：佐藤正一

早活人材とは？早く社会に出て成功する1つの方法。

早活人材とは、大学へ行かずに高卒や専門学校卒で社会に出る人材のこと。
「非大卒」というネガティブイメージをなくすために、今は「早活人材」と呼ぶよう
になっています。7月に「早活人材」をテーマにしたシンポジウムに参加しました。
『その進路選択 ホントに合っていますか？』という題名で、元トヨタ自動車副社長の
河合 満氏による講演です。トヨタ自動車元副社長の河合氏は、高卒から技能職と
して活躍し、副社長にまで上り詰めた方です。

そもそも大学進学は割に合うかです。大学進学率が上がったことで、大学卒という
看板のメリットも昔ほど大きくはないです。年収も平均で高いと言われますが、実
のところ、一流大学卒業で一流企業に就職した人が引き上げているだけです。

高校卒業時の求人数は全国平均で「3.91倍」。つまり、4社の中から選べる「超・
売り手市場」です。ところが大学卒はこれが「1.75倍」となり、2社も選べません。
さらに工科高校系になると愛知県では「20～30倍」となり、会社は選び放題なので
す。トヨタ自動車と言えば、豊田工科高校だと昨年度は60名を超える生徒が入社し
ています。ほかにもデンソーやアイシン等の世界的な企業への就職も可能です。保
見中から連携入試で行ける衣台高校からも入社できます。(R7はトヨタ自動車に
6名入社しています。デンソーにも2名、アイシンに4名入社)

これが大学からだ狭き門です。難関国公立、私立大学の理系、大学院卒でないと
厳しいと言われます。さらに大学に行くにはお金もかかります。平均300万円の奨学
金という名の借金を抱えて社会に出ていくのが現状です。

確かに大学卒でないと得られない資格や職業もあります。けれどもそうでなけれ
ば、高卒で安定した企業で働くという選択肢は捨てがた

い魅力なのです。私が初めて中3を担任した生徒で、私
の勧めでデンソー学園に入社した生徒がいます。そのま
まデンソー社員です。数年ぶりに彼に会ったときに、「先生
のおかげで僕は勝ち組です。感謝します」とうれしそうに
話してくれました。

保護者のみなさんのお考えはどうでしょうか。

